

**【重要】日本スポーツ協会公認ドッジボールコーチ1資格取得のご案内**  
**※2019年度に同様の案内をご存じの方も青文字の部分については一度ご確認ください。**

2018年に日本スポーツ協会より示された「日本スポーツ協会スポーツ推進方策2018」において、2018-2023年の公認スポーツ指導者の育成充実・資質の向上について、具体的な増加目標が明記されました。

同協会加盟団体である当協会は、これまでも公認指導者講習会の開催を通じて指導者養成を推進してまいりました。多くの皆様にご協力頂いた結果、いずれかの公認指導者資格を取得・登録された方々は3,200名を超えると共に、当面の目標となる日本スポーツ協会公認ドッジボールコーチ1資格の取得者数も50名まで増加しました。改めて感謝いたします。

一方で、その間もドッジボールを取り巻く環境は、広がりと同時に新たな課題も生じています。

例えば、毎年、卒業後も競技活動継続を希望する多くの小学6年生の声が届く半面、小学校時代のような指導者を中心とした環境が無いために、現実的にはその大半が諦めざるを得ない状況です。

また、外部施設からの教室開催相談の増加に対し、意欲の高い指導者の活動地域がうまく重ならず、派遣可能な地域は偏っている状況です。

当協会は、各指導者が、所属チームへの指導環境向上に加え、上記を始めとした社会の需要の変化と多様化へ意欲的に対応することが、自身と所属チームの成長を同時に実現する方法と考えます。また同時に、その対応を社会的に裏付ける根拠として、やはり表題のドッジボールコーチ1資格取得は必要と考えます。

具体的な制度設計は下記のとおり、2024年度まで段階的に必要な資格を進める形となります。チーム全体の課題としても捉えて頂き、引き続き皆様のご理解と計画的な取得をお願いいたします。

**必要指導者資格と取得に向けたスケジュール等**

	2020	2021	2022	2023	2024～
D-1 D-1G	ベンチ入りチーム役員 全員準指導区分Ⅰ取得者		ベンチ入りチーム役員 全員準指導区分Ⅰ取得 且つ、内1名以上 準指導区分Ⅱ取得者		ベンチ入りチーム役員 全員準指導区分Ⅰ取得 且つ、内1名以上 正指導員取得者
シニア	チーム役員1名以上準指導員区分Ⅰ資格取得				
集合学習④	JDBA指導委員会	JDBA指導委員会 ブロック指導委員会	ブロック指導委員会 (JDBA指導委員会)		

- ◆ 集合学習④の講師は、正指導員（日本スポーツ協会公認ドッジボールコーチ1）
- ◆ 正指導員になるためには、準指導員区分Ⅱ資格取得と日本スポーツ協会「共通科目Ⅰ」を修了し、日本スポーツ協会に申請が必要です。正指導員認定手続き方法は、日本スポーツ協会でご確認ください。取得申請してから時間がかかりますので計画的に進めてください。
- ◆ (2020年3月) 追記事項
  - 日本スポーツ協会「共通科目Ⅰ」の取得について
    - 共通科目Ⅰは、JDBAの各集合学習の進捗状況に関わらず受講可能です。
    - スポーツ少年団等の活動をされている方は、すでに受講済みの場合もあります。
    - 将来、他のスポーツの指導に関心を持った際にも共通の修了科目（免除科目）として活用でき、また専門科目と同時期に学ぶことで理解が深まる利点もあります。時間に余裕がある時に並行して、もしくは最初に受講しておくことを強くお勧めします。
  - 名称の変更について（予告）
    - 2021年度より、次の表とおり資格名称を整理する予定です。
    - 2020年度の各講習会／事業／手続き等で、先行して変更後の名称表現が用いられる可能性があります。同様の意味となりますので予めご了承願います。

現在の名称	2021年度以降の名称
日本スポーツ協会公認コーチ1 正指導員	→ <b>A級指導員</b> ※日本スポーツ協会における資格名称は日本スポーツ協会公認コーチ1のままです。
JDBA公認準指導員区分Ⅱ	→ <b>B級指導員</b>
JDBA公認準指導員区分Ⅰ	→ <b>C級指導員</b>

**一般財団法人日本ドッジボール協会公認指導者資格の更新制度について**

(準指導員＝準指導員&lt;区分Ⅰ&gt;(C級指導員)・準指導員&lt;区分Ⅱ&gt;(B級指導員)対象)

**<更新制度導入の目的>**

準指導員<区分Ⅰ>の資格取得は2014年度より、また準指導員<区分Ⅱ>は2016年度より制度がスタートしました。現在は3000名以上の方に取得いただいております。

しかし、資格取得後も、資格保有指導者としての資質向上やスキルアップに努め、継続して指導者としての適性を維持・徹底していくことが、指導者全体の価値を高めて行くために必要です。以上の観点から、指導者資格保有者の資格更新制度を2018年度より導入しております。

**◎更新の適用期間と更新講習の受講について**

資格取得年度を含む4か年度以内に1回以上の更新講習を受講してください。(裏面も参照)

(例) 2017年度/2018年度の資格取得者の最初の更新講習の受講期限は次のとおりです。

2017年度資格取得者は2020年度末(2021年2月末日)までに1回以上の更新講習受講。

2018年度資格取得者は2021年度末(2022年2月末日)までに1回以上の更新講習受講。

以降、4か年毎に継続して資格保有を希望される方は、上記に準じて、資格保有期間満了年度の2月末日までに更新講習を受講してください。

**◎対象となる更新講習会と注意点**

対象となる講習会は次のいずれかに該当する必要があります。特に資格保有期間満了年度に受講を予定している場合、2月末までの受講が対象※となる点にご注意ください。

講習会の種類	備考・注意点
① 一般財団法人日本ドッジボール協会が主催(指導委員会主管)する3時間以上の講習会	情報は、日本協会公式HPにて掲載します。
② 都道府県協会や各ブロック連絡会が主催する3時間以上の講習会	所属都道府県協会/ブロック以外での受講を希望する場合、受講可能かどうかの確認が必要です。
③ 日本スポーツ協会(旧日本体育協会)や各都道府県スポーツ協会(地域によっては都道府県体育協会)が各年度の4月1日から翌年2月末日までの間に主催開催する指導者のための講習会。	<b>事前の詳細確認が必要です。</b> ・講習会の内容(特に④の場合は、主催団体自体の詳細も確認が必要) ・(③の場合)日本スポーツ協会公認指導者資格を保有していない者でも受講可能であること ・受講証明証が発行されること
④ その他、一般財団法人日本ドッジボール協会(JDBA指導委員会)が認めた講習会。	

**◎更新講習受講申し込み方法**

いずれの講習会の場合も、受講状況を一元的に管理するため、JDBA公式HPメンバーサイト上にて、受講申し込みを行って頂く必要があります。特に、協会外部が主催する講習会(上記の③④)については、所属協会関係者及び指導委員会が概要を把握するための時間を要しますので、事前に必ず所属協会指導委員会にご相談ください。

**◎受講後のお手続きについて**

各講習会とも、受講修了のチェックは所属都道府県協会が行います。ただし、外部の団体が主催する③④については、主催者発行の受講修了証(証明書)が必須となりますので、必要に応じて提示できるよう、ご自身で保管をお願いします。

※日本ドッジボール協会は、2月末日時点の受講終了状況に基づき、3月に5年度目の更新案内の有無を判断いたします。

## 一般財団法人日本ドッジボール協会公認指導者資格の更新制度について

### ①<2019年度 指導者資格取得者>

取得年度	更新年度			<b>2023年 3月</b>	更新年度				<b>2027年 3月</b>	更新年度
2019 年度	2020	2021	2022 年度		2023 年度	2024	2025	2026 年度		2027 年度
	更新料	更新料	更新料		更新料	更新料	更新料	更新料		更新料
2023年2月末日までに、 更新講習会受講1回以上				<b>更新講習会 受講状況 により更新 可否判断</b>	2027年2月末日までに、 更新講習会受講1回以上				<b>更新講習会 受講状況 により更新 可否判断</b>	更新講習 受講

### ②<2018年度 指導者資格取得者>

取得年度	更新年度			<b>2022年 3月</b>	更新年度				<b>2026年 3月</b>	更新年度
2018 年度	2019	2020	2021 年度		2022 年度	2023	2024	2025 年度		2026 年度
	更新料	更新料	更新料		更新料	更新料	更新料	更新料		更新料
2022年2月末日までに、 更新講習会受講1回以上				<b>更新講習会 受講状況 により更新 可否判断</b>	2026年2月末日までに、 更新講習会受講1回以上				<b>更新講習会 受講状況 により更新 可否判断</b>	更新講習 受講

### ②<2017年度 指導者資格取得者>

取得年度	更新年度			<b>2021年 3月</b>	更新年度				<b>2025年 3月</b>	更新年度
2017 年度	2018	2019	2020 年度		2021 年度	2022	2023	2024 年度		2025 年度
	更新料	更新料	更新料		更新料	更新料	更新料	更新料		更新料
2021年2月末日までに、 更新講習会受講1回以上				<b>更新講習会 受講状況 により更新 可否判断</b>	2025年2月末日までに、 更新講習会受講1回以上				<b>更新講習会 受講状況 により更新 可否判断</b>	更新講習 受講

### <2020年度以降取得者>

上記①に準じて、取得年度に応じて各年度を読み替えてご判断下さい。

- 更新料 2020年度は2,000円です。（他の資格との合計金額については、更新案内時の資料をご確認ください）
- 「更新講習会受講状況確認」と記載されている時点で、各都道府県協会からの名簿を基に、日本協会は受講修了状況を確認します。期間内に更新講習会の受講を確認できない場合は、翌年度の更新はできませんのでご注意ください。
- 更新講習会の受講期限は、メンバーサイトにログイン頂くことで確認可能です。